

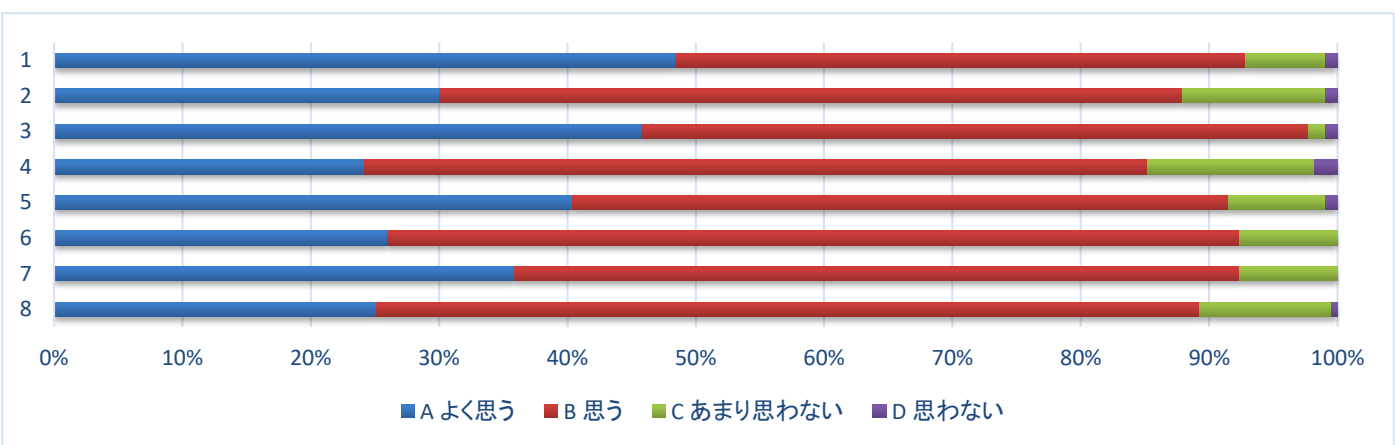
令和5年度 学校評価アンケート結果

早春の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校の教育活動推進に、ご理解・ご支援を賜りありがとうございます。

さて、児童や保護者の皆様を対象に、1月に実施したアンケートの集計結果がまとまりましたので、ご報告いたします。調査へのご協力、誠にありがとうございました。今回の集計結果を、今後の学校教育や指導に生かしていきたいと思っています。これからも保護者の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

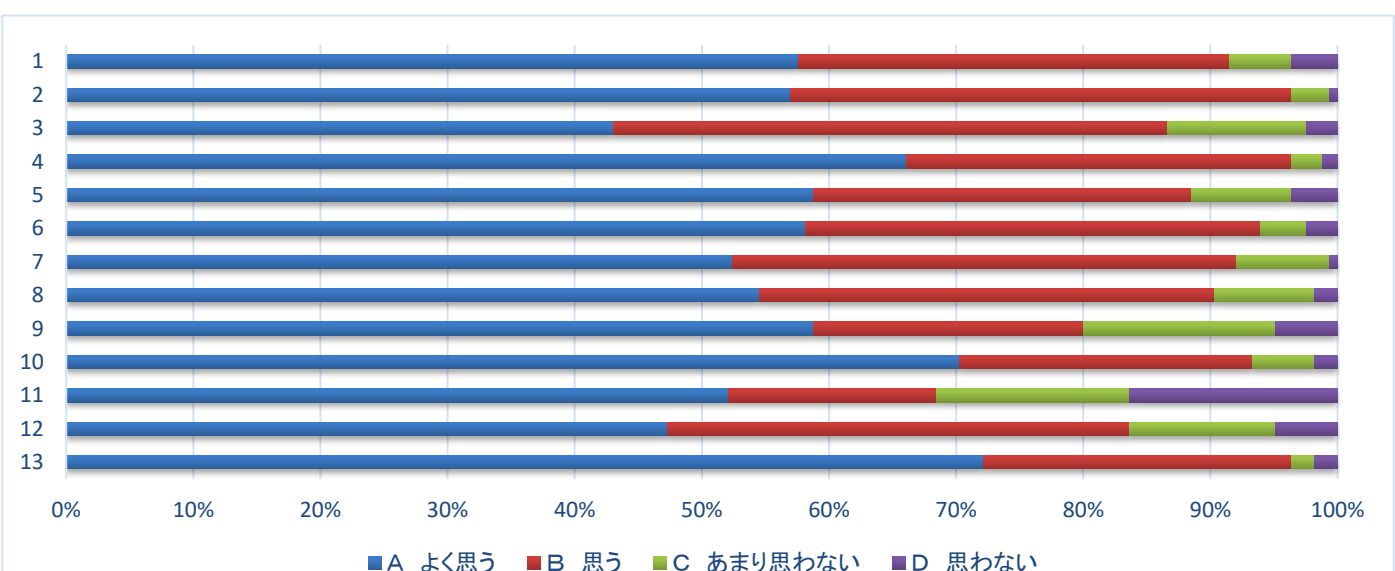
保護者アンケート設問項目

- | | |
|---------------------------------|------------------------|
| 1 お子さんは学校生活を楽しんでいる | 2 お子さんは家族や近所の人に挨拶できる |
| 3 お子さんは思いやりと優しさのある子に育っている | 4 お子さんは人の話を聞ける子に育っている |
| 5 学校のことを話題にして親子でよく話している | |
| 6 体育の授業参観では、子どもの様子がわかるように計画している | |
| 7 学校は家庭や地域に情報をわかりやすく伝えている | 8 校舎内外の安全・安心な環境整備をしている |



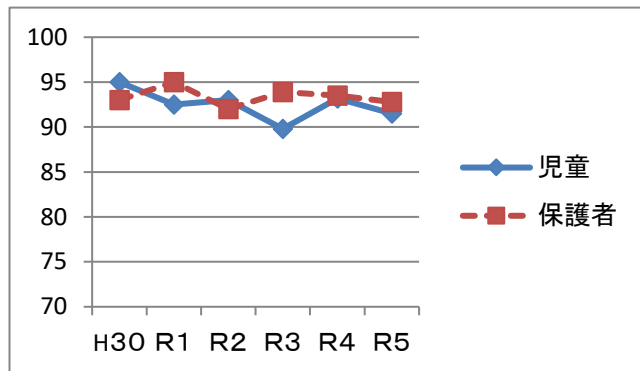
児童アンケート設問項目

- | | |
|--------------------------|----------------------------|
| 1 学校は楽しいと思う | 2 先生や友達に挨拶できる |
| 3 友達に優しくしたり、助けたりできた | 4 行事に積極的に、取り組めた |
| 5 スマイルタイムや授業中、意見を伝えた | 6 授業や朝の会で先生や友達の話聞いている |
| 7 授業の内容がわかる | 8 授業ノートやプリントに自分の考えを文章で書ける |
| 9 家の人に学校であったことを話す | 10 係や当番の仕事はできた |
| 11 放課は外で元気よく遊んでいる | 12 病気やけがをしないように気を付けて生活している |
| 13 スマイルタイムの時、人の話をしっかり聞ける | |

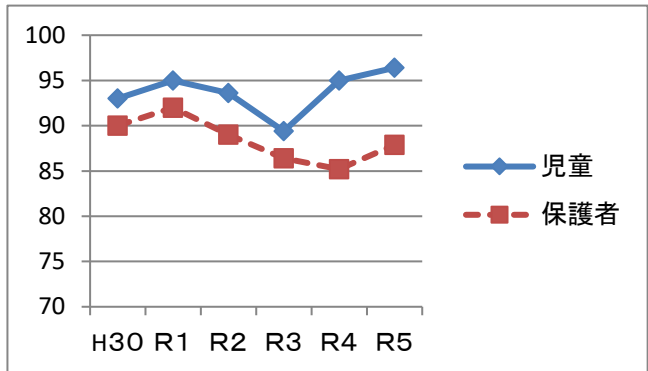


【6年間の推移】 ア：よく思う イ：思う の合計の推移を比べました。

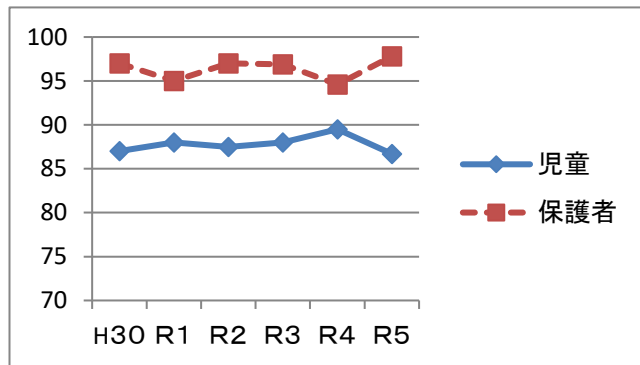
設問1： 学校での楽しさ



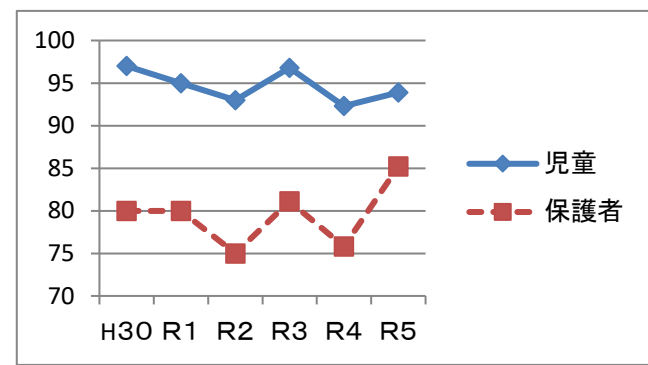
設問2： あいさつ



設問3： 思いやり・優しさ



設問4： 話を聞く



【集計結果及び推移表について】 ◎：成果が上がっている △：改善・努力の必要がある

- ◎ 92%の児童が「学校生活は楽しい」と答えています。今年度は、学校行事を予定通り実施することができ、児童にとっては、楽しい活動になったと思います。不安を抱える児童に対しては、学校、家庭、関係機関と連携しながら改善に向けて対応してまいります。
- ◎ 「あいさつ」については、96%の児童ができていますと答えています。執行委員・代表委員を中心として、定期的にあいさつ運動を実施したことで、あいさつへの意欲が高まったと考えられます。また、スマイルタイムでは、あいさつで始まり、あいさつで終わるため、あいさつが習慣化してきたと思われます。家庭や地域の方にも気持ちのよいあいさつができるように声をかけていきます。
- △ 「思いやり・優しさ」については、保護者の方は、昨年に比べて肯定的にとらえている方が増えていますが、児童については87%と低下しています。学級活動や道徳の授業を工夫して、思いやりのある児童の育成に努めてまいります。
- ◎ 「話を聞く」については、85%の保護者の方が肯定的にとらえ、大幅に向上しました。スマイルタイムでの「聞く」「話す」の指導が定着してきたとともに、ご家庭でも丁寧にお子さんの話を聞いてくださっている成果だと思います。

【保護者アンケートの自由記述より一部を紹介します】 ◎は肯定的な意見 △は改善要望

- ◎ 岩西サポーターなど学校課外の活動などで積極的に協力できる子が多いなと思います。親としても自らの役に立ちたいと思う機会を多く与えたいと思うのでこの取り組みは良いなと思います。
- ◎ 先生方の細やかな配慮と暖かく子ども達を見つめて下さる学校の雰囲気がとてもありがたいです。
- ◎ 頻繁にホームページを更新してくれるので学校の様子がよく分かりますし、子どもと話すきっかけにもなっています。
- △ 学年によってホームページのアップに差があります。⇒ホームページの更新を楽しみにされている方もいらっしゃいますし、学校での活動が分かると安心されると思いますので、できる限り紹介できるように努めていきます。
- △ 運動会がいつまで授業参観スタイルなのか気になります。保護者にとっては子どもたちの様子を見る絶好の機会ですし、子どもたちにとっても全学年の様子を見て影響を受けて刺激となるいい機会だと思います。⇒運動会についてのご意見をたくさんいただいております。児童の健康と安全、活動の意義などを考慮して、検討してまいります。
- △ 予定が書いてあったり返事が必要な書類ほど紙媒体が多い気がします。保護者に確実に行き渡るように、学年通信などの月ごとの予定や特殊な持ち物、行事連絡ほどホーム&スクールで配信して欲しいです。⇒学校としましては、確実に保護者の方に連絡が伝わるように考えて、紙媒体にするかH&Sでのお知らせにするかを決めています。今後、ペーパーレス化を図り、H&Sでのデジタル化を進めてまいります。なお学年だよりは、HPで閲覧できますので参照してください。
- △ 学級閉鎖までにはいかなくてもインフルエンザなどが流行っているクラスや学年の情報をお知らせしていただきたいです。マスクをしたり手洗いうがいを徹底したりして予防できると思います。⇒学校全体を通じて、感染の広がりが見られる場合には、H&Sでお知らせして、注意喚起していただけるよう改善していきます。

※ 皆様からいただいた貴重な声を今後の学校運営に活かしていきます。

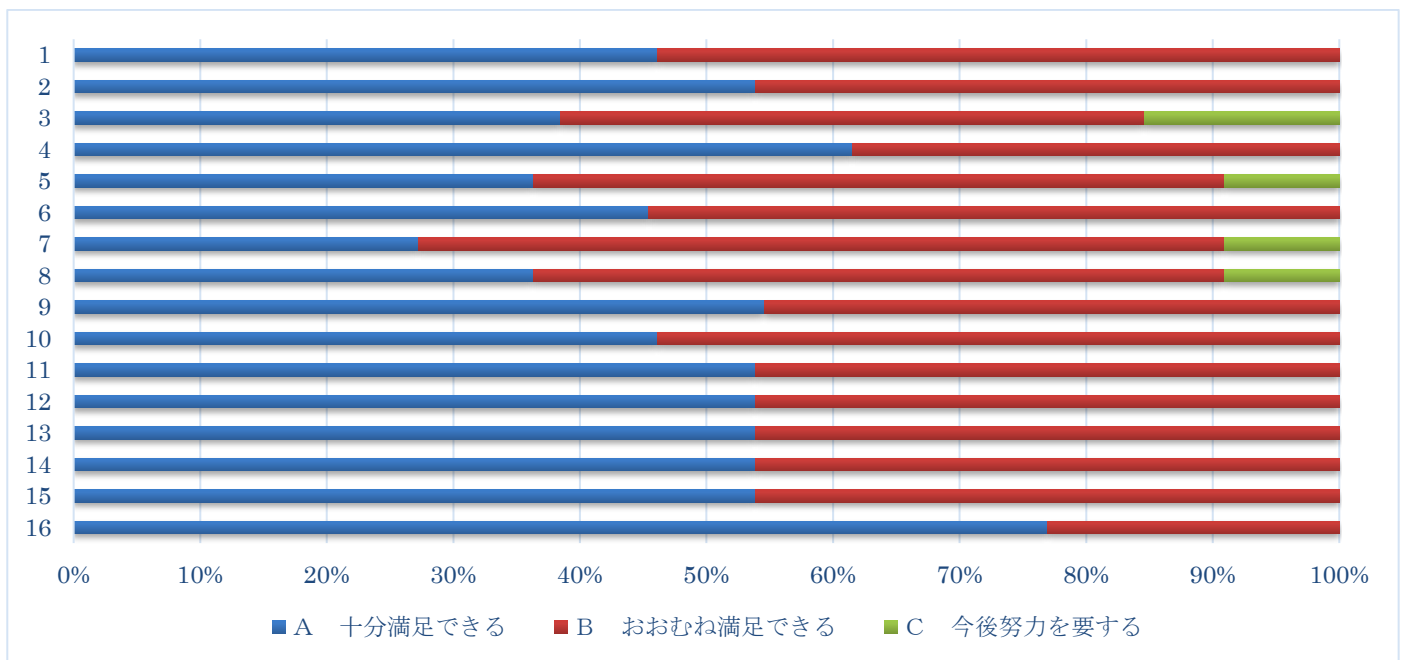


学校評価アンケート（教職員編）

教職員を対象にしたアンケート（自己評価）も行いました。そちらの集計結果もあわせてご報告いたします。

アンケート設問項目

- 1 日常的に授業改善に努めている。
- 2 児童の状況を踏まえ、補充的な学習や発展的な学習を行っている。
- 3 クロムブックを始め、ICT 機器を積極的に活用している。
- 4 スマイルタイムでの取組を生かして、聞く態度を身につけさせるようにしている。
- 5 「考える道徳」の授業が展開できている。
- 6 道徳で学んだことを学校生活の中で実践できるようにしている。
- 7 児童の活動記録を「キャリアパスポート」に蓄積し、進路選択の参考となるようにしている。
- 8 QUなどのアンケートを行い、その結果を学級づくりに生かしている。
- 9 児童が互いに助け合い、協力し合うよう指導している。
- 10 児童の健康安全を守るための研修を受け、予防の対応と緊急時に対応できるようにしている。
- 11 日々の生活の中で健康・安全に十分留意した指導を行っている。
- 12 児童との信頼関係や児童同士の好ましい人間関係作りができています。
- 13 児童の指導に関して家庭と緊密に連絡を取っている。
- 14 いじめの早期発見・早期対応・早期解決に努めている。
- 15 SC・SSWなどと連携しながら、児童及び保護者に適切な支援を行っている。
- 16 不登校やその傾向の児童や保護者に連絡・支援をしている。



【集計結果について】

ほとんどの項目で「十分満足できる」と「おおむね満足できる」を合わせると、90%を超えていますが、「十分満足できる」だけを見ると、40%を下回る結果となった項目がいくつかあります。

3のICT機器の活用については、授業のデジタル化が進んでおり、分かりやすい授業を目指して学習を進めています。今一度、学習内容を確認して、授業改善をしていきます。7の進路に関わる「キャリアパスポート」については、他教科との連携を考慮しながら、小学生段階におけるよりよい進路指導を進めていきます。

これからも、これらの活動や指導が向上するように研修を推進するとともに、校内体制を整えていきます。

【取組の状況・反省より 一部を抜粋】

- ・スマイルタイムの指導を活かして、姿勢や目線について、日常でも声をかけて、児童に意識をもたせている。
- ・道徳の時間でも、クロムブックを活用しながら、みんなで考えられるように授業を展開している。
- ・アレルギーのある児童を職員に連絡し、緊急時の対応方法も伝え、誰でもできるようにしている。
- ・QUで今まで気づけなかった児童の実態に気付くことができるので、それを生かすようにしている。

学校評価アンケート（見守りサポーター編）

本年度も、毎日子どもたちの登下校を見守ってくださっている見守りサポーターの皆様に、子どもたちのようすや学校についてのアンケートに答えていただきました。ありがとうございました。

- | | | | | | |
|--------------------------------|---------------------------------|-------|-------|------|------|
| 1 | 子どもたちは学校生活を楽しんでいる（分らない1人） | A 17人 | B 7人 | C 0人 | D 0人 |
| 2 | 子どもたちはあいさつできる | A 8人 | B 11人 | C 2人 | D 0人 |
| 3 | 子どもたちは思いやりと優しさのある子に育っている | A 9人 | B 12人 | C 0人 | D 0人 |
| 4 | 子どもたちは話を聞ける子に育っている（分らない2人） | A 8人 | B 8人 | C 2人 | D 0人 |
| 5 | 学校は家庭や地域に情報を分かりやすく伝えている（分らない2人） | A 9人 | B 8人 | C 4人 | D 1人 |
| (A：よく思う B：思う C：あまり思わない D：思わない) | | | | | |

【自由記述です。子どもたちや学校について、よい点や改善点などを伺いました。】

- 「ただいま」をいつも二人でハモってくれます。いつも楽しみに声をかけています。
- 元気で帰りのあいさつもできています（一部ですが）。
- 生徒の態度（授業中）が大変教育されていました。
- たまに「いつも見守りをしてくれてありがとう」と言ってくれる子どもがいます。「いってらっしゃい」とか「お帰り」と言っているだけで、ありがとうございますと言ってもらえてとてもうれしいです。これからは続けていこうという気持ちになります。
- 毎朝一人の男の子が元気よく「おはようございます」「いってきます」と元気よくあいさつをしてくれます。とてもうれしいひと時です。この1年間安全無事故でさせていただき感謝です。
- あいさつができるいい子ばかりです。「岩西小学校の中学校の生徒さんが明るいしあいさつができる子ばかりですね。やはり登下校の時に地域の見守りの人がいるからですね」と友人が言っていました。うれしかったです。
- 少し前のことですが、4年生の女の子が、下校途中おばさんに「すまないが、この荷物を玄関までもっていくのを手伝ってくれないか」と頼まれたそうです。その子は自分にはとても無理と思い、私に「おばさん、あっちで困っているお婆さんがいるよ」と教えてくれました。行ってみると玄関が高いところにあり、急な階段がついていました。持ってみると確かに重く「重い」と言ってしまうしました。お婆さんはとても喜んでみえました。
- SSTの活動は、友達や先生等人とのコミュニケーションをとることに、とてもいいなあと感じています。
- みんな元気な声であいさつをして登校しています。

- 大きな声で気持ちの良いあいさつできる子どもは一人だけ、あとは小さな声で頭だけ下げていく子どもがほとんどです。
- あいさつの声が小さい子どもが多い。
- 朝の挨拶は大きな声で元気よく登校してほしい。
- 放課後の帰宅時間について、関係者への通知・周知を統一していただきたい。
- 下校時「おかえりなさい」と声をかけてもだまって通り過ぎていく子が多いです。
- 個人個人によって考え方が違うこともあり、子どもたちや学校の改善点は難しい問題。
- 下校後、自転車通っているとき、交差点を左右を見ないで通っていく子どもを見かけます。ハッとします。
- 見守りサポーターが増えるといいですね。みなさん高齢者の方が多く、少しPTAの方も入って若返りがしたいです。
- 登校時、走っていく生徒を見かけるが、2～3人でふざけながら先を競い合っていくことがあり転倒、車道への飛び出しなどに要注意。
- 白山運動公園での遊びやスポーツをしている子どもで岩西小の子どもが少なく、不二小の子が多いような気がする。子どもは元気いっぱい外で遊んでほしい。もう少しやんちゃもよいのでは？
- 横断歩道を走って渡らないように注意してほしい。

●登下校中の子どもたちの様子やサポーターさんの温かい子どもたちへの想いが保護者の皆様や子どもたちに伝わることを願っています。
見守りサポーターさん、ご協力に感謝いたします。
ありがとうございます。